

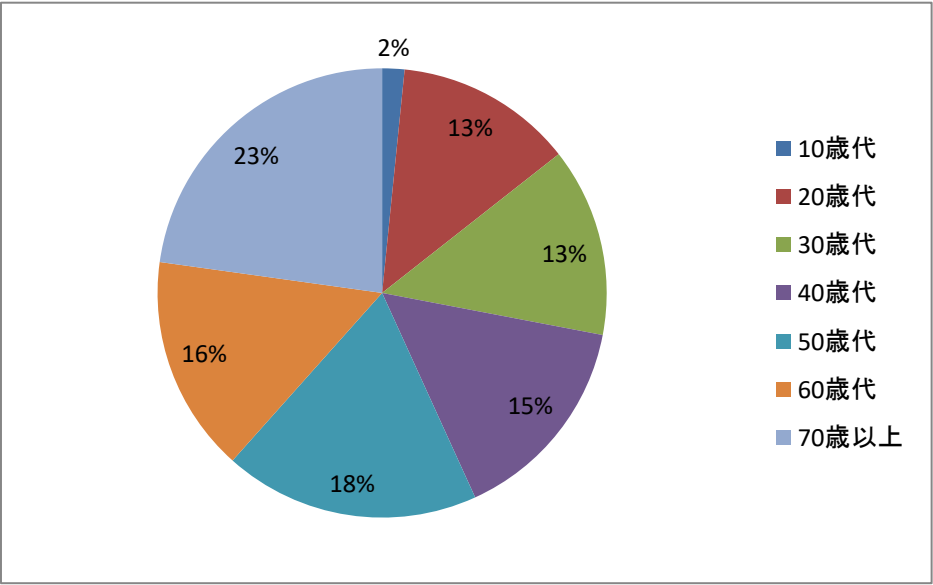
第5回 金沢市の生物多様性に関するアンケート

【アンケート実施期間】 令和8年7月31日～令和8年8月13日

【アンケートの目的】 R8年度（計画目標年度R13）が金沢市生物多様性地域計画における5年目にあたり、計画の中間見直しを図るための参考とするため。

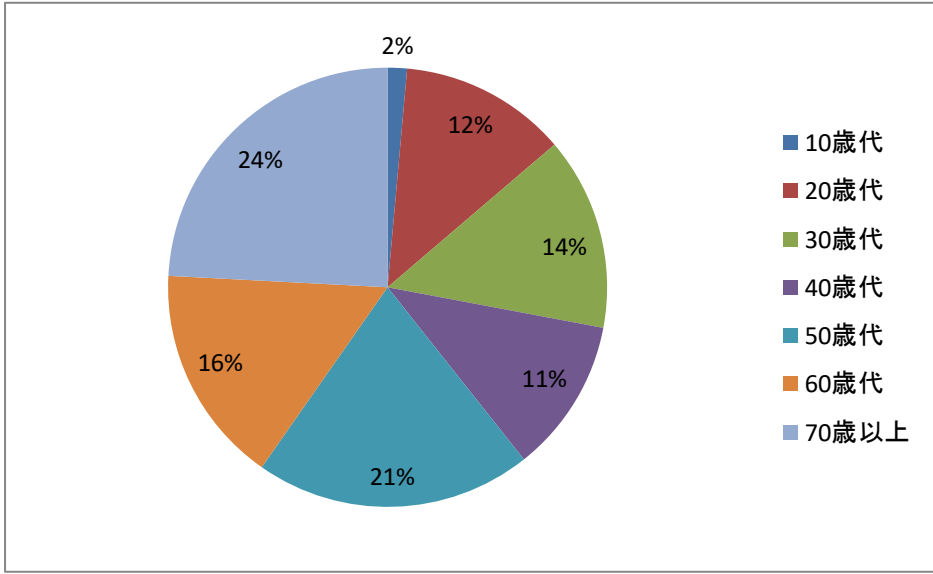
【対象者数】 250 名

内訳	人数	%
10歳代	4	1.6
20歳代	32	12.8
30歳代	34	13.6
40歳代	38	15.2
50歳代	46	18.4
60歳代	39	15.6
70歳以上	57	22.8
計	250	100.0



【回答者数】 211 名

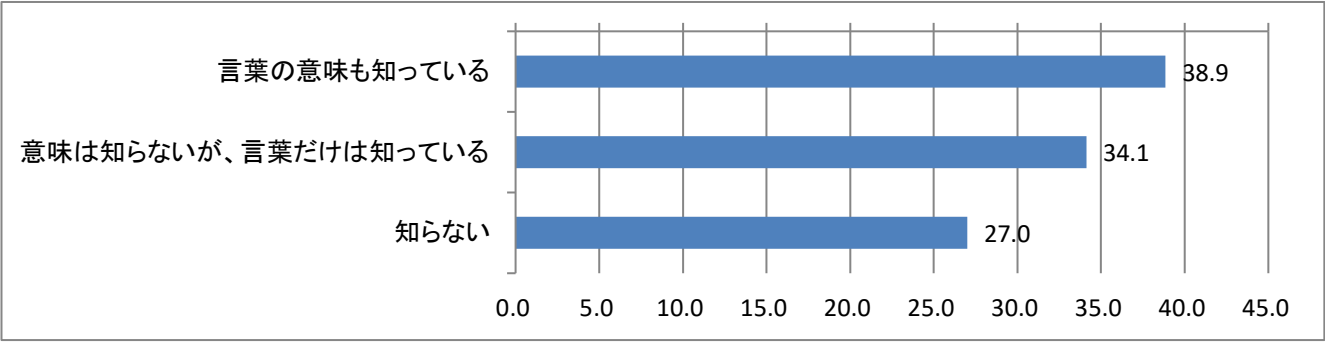
内訳	人数	%
10歳代	3	1.4
20歳代	26	12.3
30歳代	30	14.2
40歳代	24	11.4
50歳代	43	20.4
60歳代	34	16.1
70歳以上	51	24.2
計	211	100.0



【回答率】 84.4%

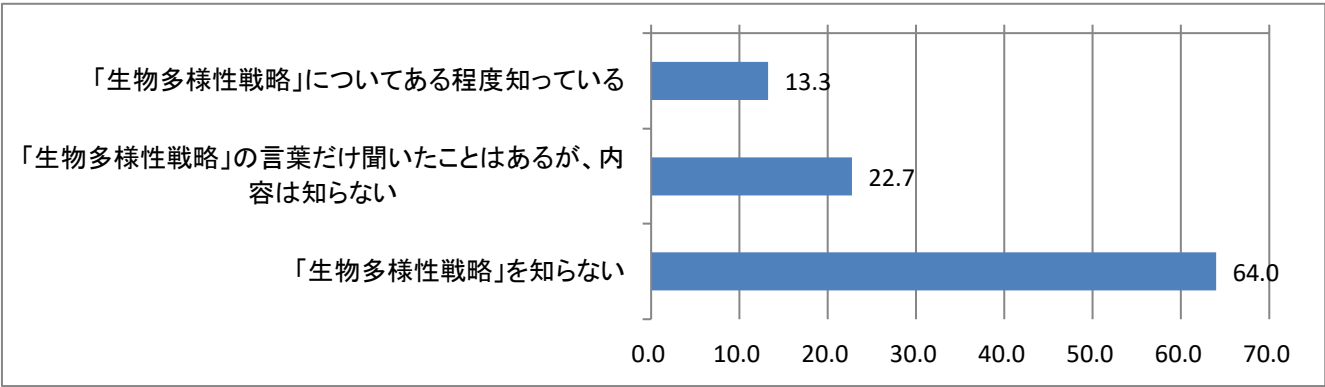
問１ 「生物多様性」という言葉を知っていますか。

回答	人数	%
言葉の意味も知っている	82	38.9
意味は知らないが、言葉だけは知っている	72	34.1
知らない	57	27.0
計	211	100.0



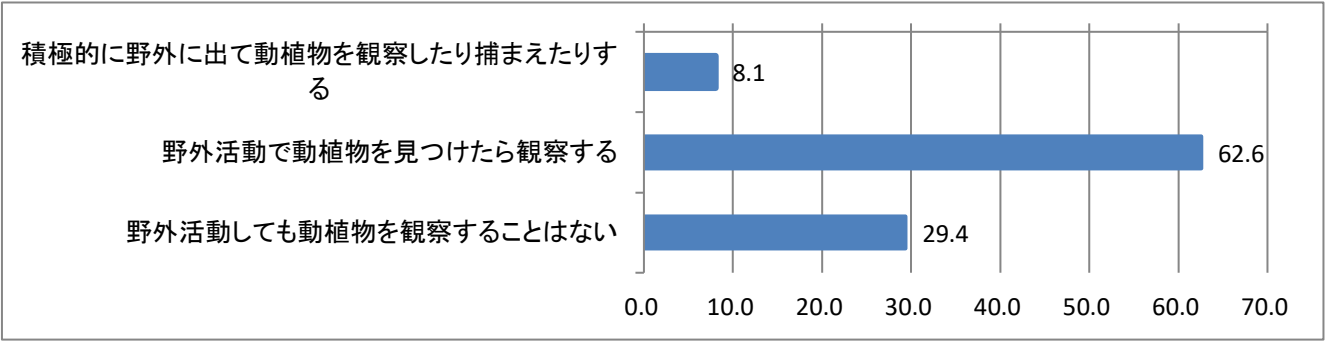
問２ 金沢市では現在「生物多様性戦略」と称する施策を展開しているのですが、ご存じですか。

回答	人数	%
「生物多様性戦略」についてある程度知っている	28	13.3
「生物多様性戦略」の言葉だけ聞いたことはあるが、内容は知らない	48	22.7
「生物多様性戦略」を知らない	135	64.0
計	211	100.0



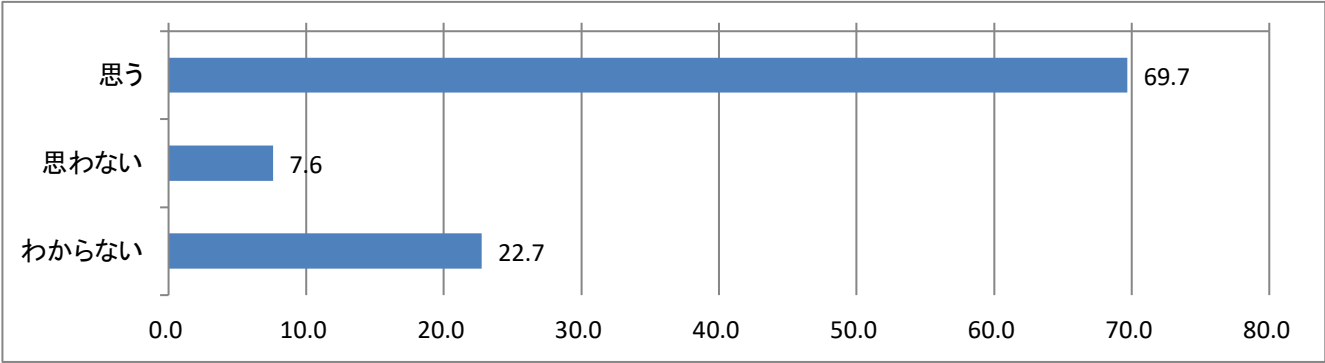
問３ あなたは野外で動物や植物に親しむことがありますか。

回答	人数	%
積極的に野外に出て動植物を観察したり捕まえたりする	17	8.1
野外活動で動植物を見つけたら観察する	132	62.6
野外活動しても動植物を観察することはない	62	29.4
計	211	100.0



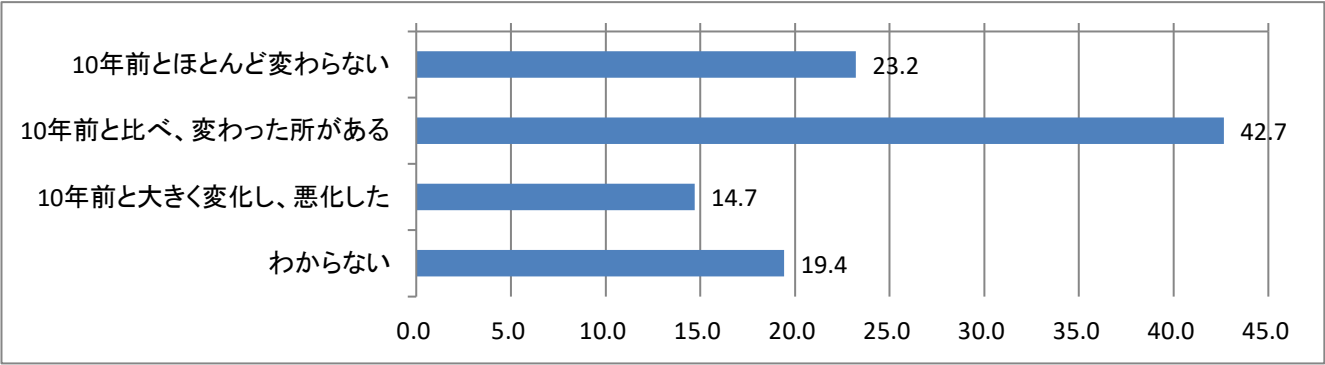
問４ 金沢市は、生きものや自然が残るまちだと思いますか。

回答	人数	%
思う	147	69.7
思わない	16	7.6
わからない	48	22.7
計	211	100.0



問5 あなたの周りの生物の多い自然環境は10年前と比較して変わりましたか。

回答	人数	%
10年前とほとんど変わらない	49	23.2
10年前と比べ、変わった所がある	90	42.7
10年前と大きく変化し、悪化した	31	14.7
わからない	41	19.4
計	211	100.0

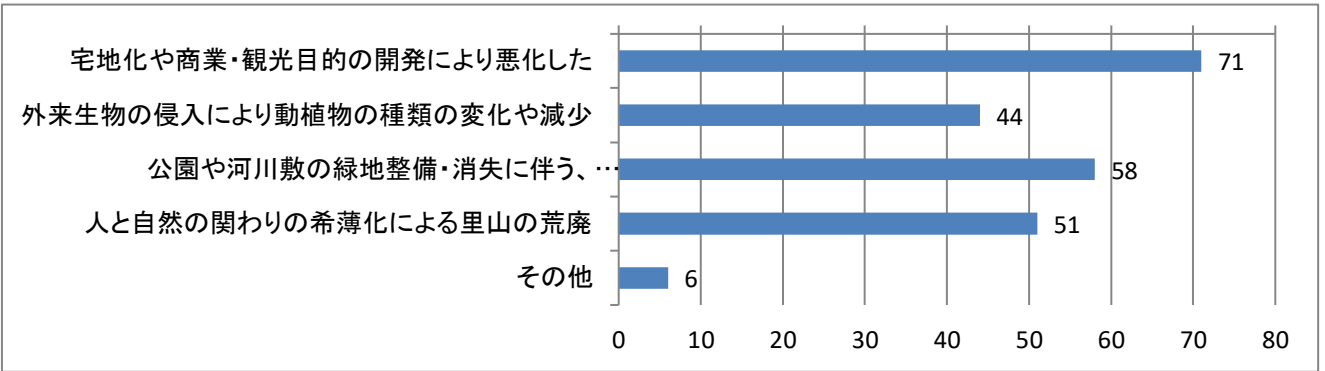


問6 問5で「10年前と比べ、変わった所がある」または「10年前と大きく変化し、悪化した」と答えられた方におたずねします。

金沢市の自然環境が変化したのは、主にどのような理由だと思いますか。（複数選択可）

回答者：121人

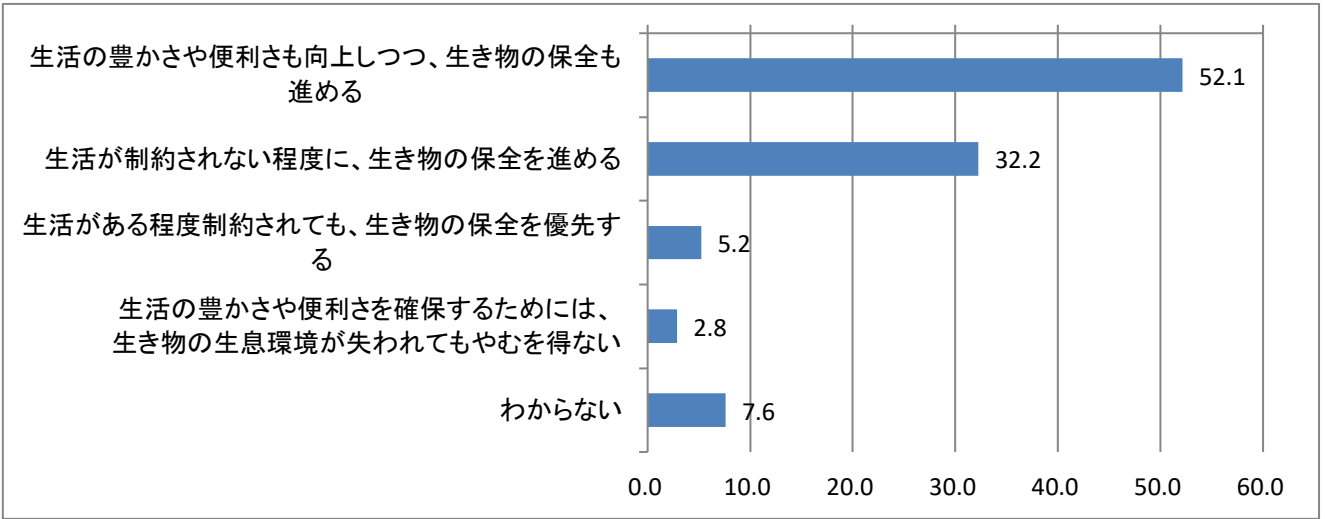
回答	人数
宅地化や商業・観光目的の開発により悪化した	71
外来生物の侵入により動植物の種類の変化や減少	44
公園や河川敷の緑地整備・消失に伴う、自然環境・動植物の減少	58
人と自然の関わりの希薄化による里山の荒廃	51
その他	6



- その他
- ・上記の悪い点全て感じますが、同時に緑が増え改善した部分も結構ある
 - ・温暖化による影響
 - ・原因はわからないが、近所で見れた生物が見られなくなった。
 - ・理由は分からないが、鮭の遡上数が減少していることから水質の問題。逆に熊、ヘビ、タヌキ等を見る機会が増加し、山等の自然が変化している。
 - ・自然災害による影響
 - ・防災のための川の浚渫など、人に都合のいいように自然をコントロールする工事が行われているから

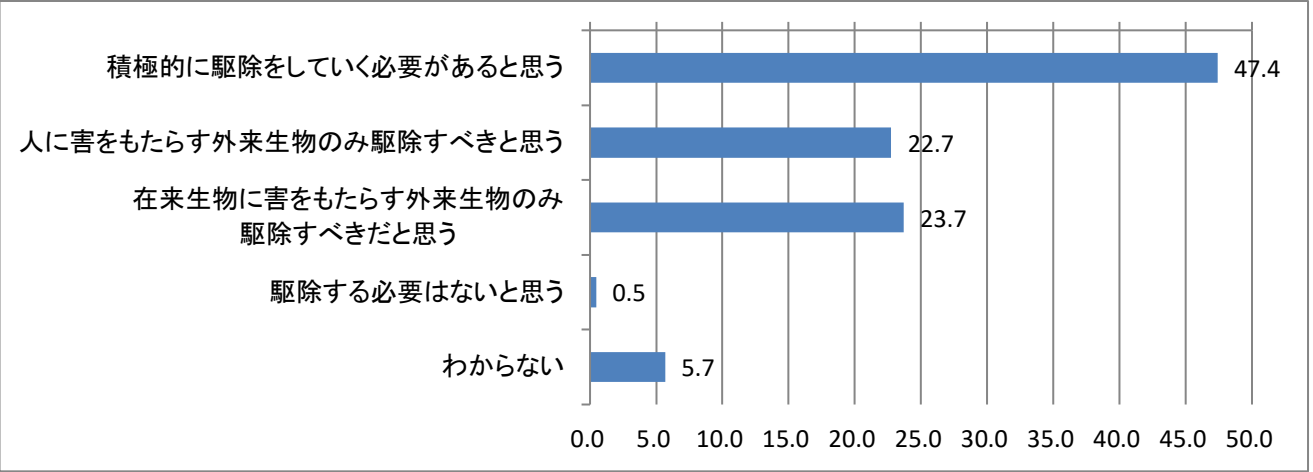
問7 生物多様性保全の取組みと、わたしたちの生活について、どうお考えになりますか。

回答	人数	%
生活の豊かさや便利さも向上しつつ、生き物の保全も進める	110	52.1
生活が制約されない程度に、生き物の保全を進める	68	32.2
生活がある程度制約されても、生き物の保全を優先する	11	5.2
生活の豊かさや便利さを確保するためには、生き物の生息環境が失われてもやむを得ない	6	2.8
わからない	16	7.6
計	211	100.0



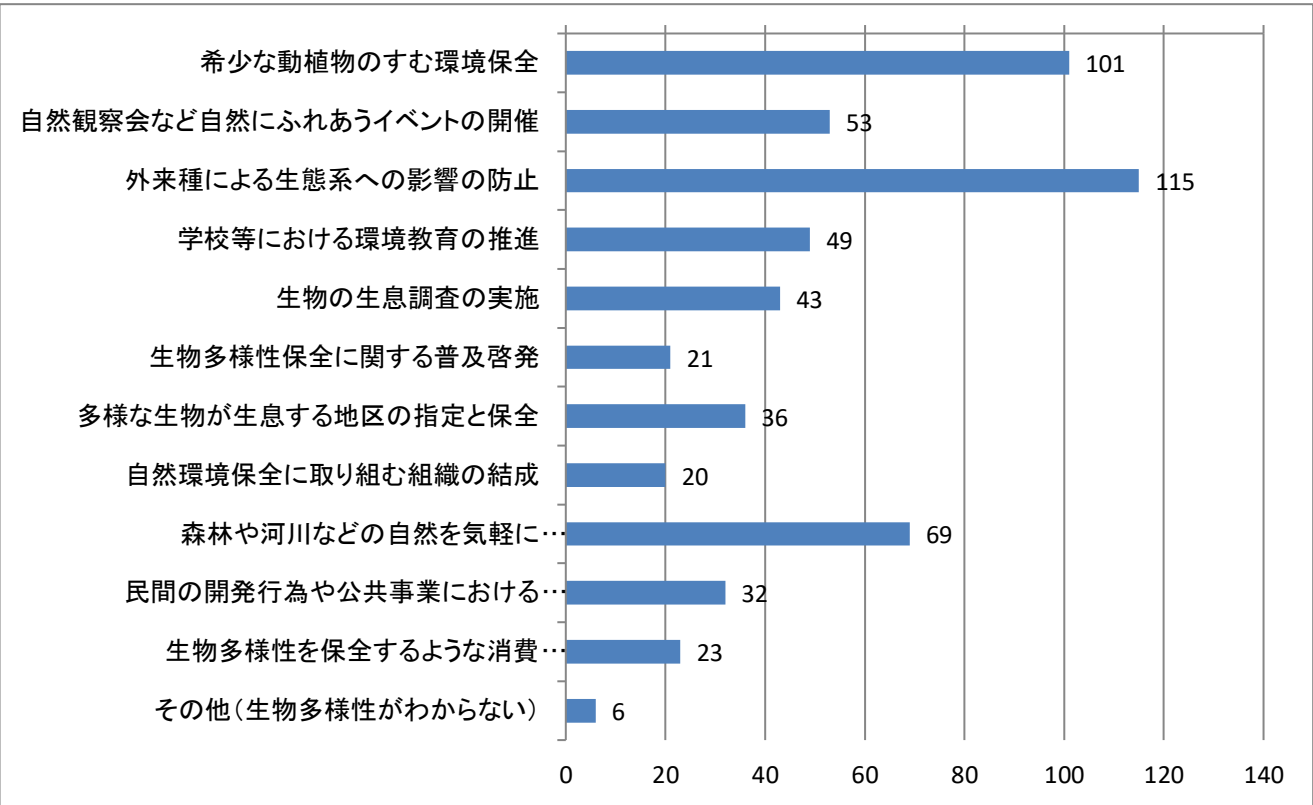
問8 外来生物の駆除の必要性について、どう思いますか。

回答	人数	%
積極的に駆除をしていく必要があると思う	100	47.4
人に害をもたらす外来生物のみ駆除すべきと思う	48	22.7
在来生物に害をもたらす外来生物のみ駆除すべきだと思う	50	23.7
駆除する必要はないと思う	1	0.5
わからない	12	5.7
計	211	100.0



問9 生物多様性を保全するために、行政が重点的に取り組むべきであると思うことは何ですか。（複数選択可）

回答	人数
希少な動植物のすむ環境保全	101
自然観察会など自然にふれあうイベントの開催	53
外来種による生態系への影響の防止	115
学校等における環境教育の推進	49
生物の生息調査の実施	43
生物多様性保全に関する普及啓発	21
多様な生物が生息する地区の指定と保全	36
自然環境保全に取り組む組織の結成	20
森林や河川などの自然を気軽に楽しむことができる施設の整備	69
民間の開発行為や公共事業における野生生物や自然環境の保全施策	32
生物多様性を保全するような消費（地産地消や生き物に優しい商品の購入促進）の推進	23
その他（生物多様性がわからない）	6



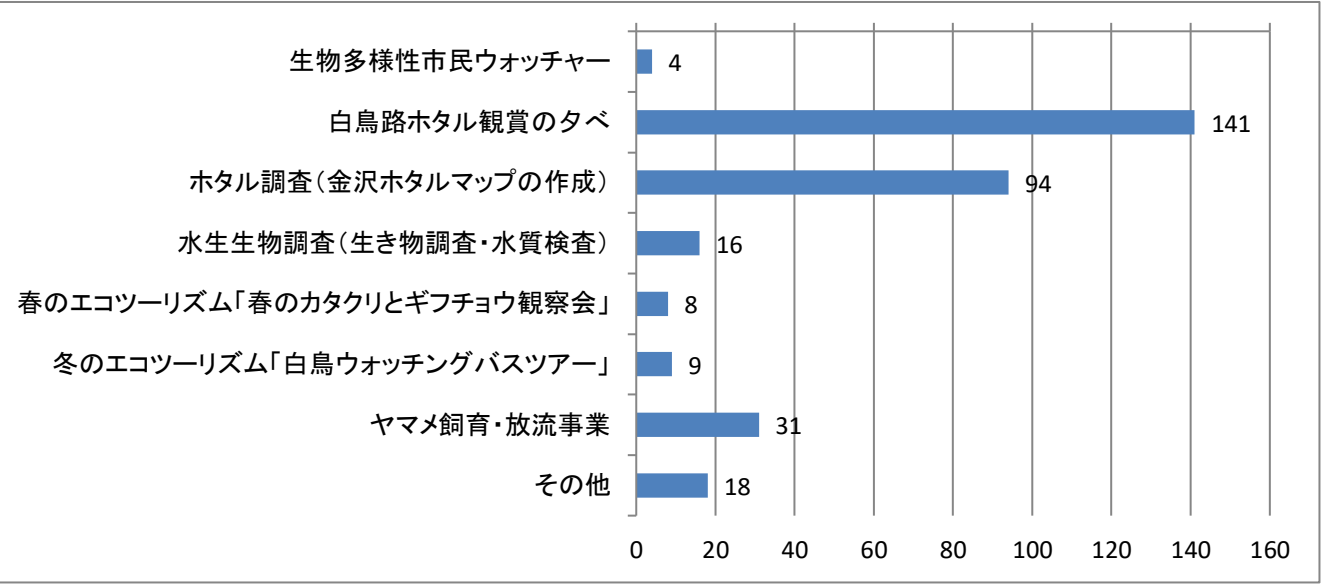
問10 現在、金沢市の行っている生物多様性に関する取組で知っているもの・参加しているものをすべて選んでください。

回答	人数
生物多様性市民ウォッチャー	4
白鳥路ホテル観賞のタベ	141
ホテル調査（金沢ホテルマップの作成）	94
水生生物調査（生き物調査・水質検査）	16
春のエコツアーリズム「春のカタクリとギフチョウ観察会」	8
冬のエコツアーリズム「白鳥ウォッチングバスツアー」	9
ヤマメ飼育・放流事業	31
その他	18

その他

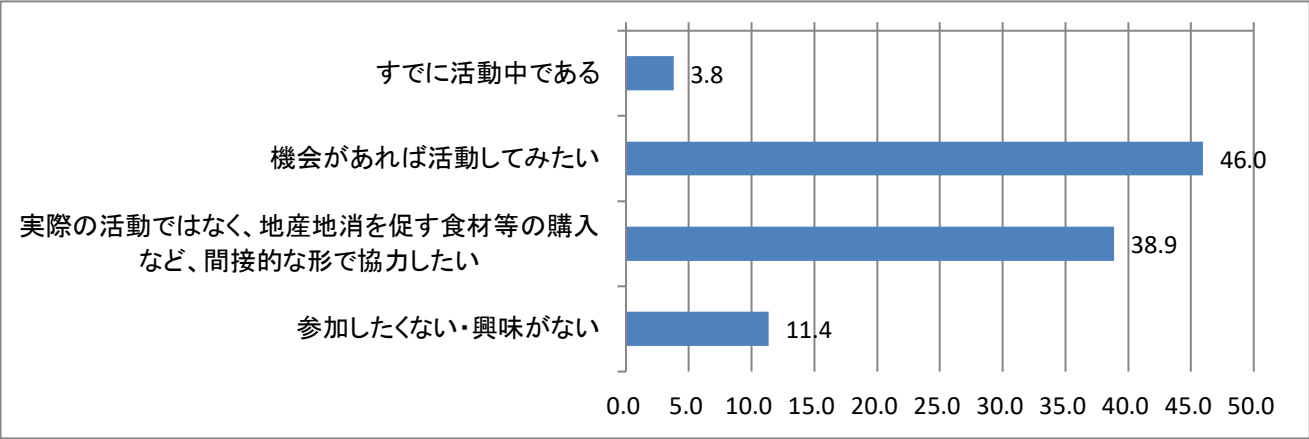
- ・小学校での教育
- ・知らない
- ・ツバメ調査※

※注記（環境政策課）ツバメ調査は石川県の事業になります



問11 自然環境保全活動に参加することについて、どう思いますか。
「自然環境保全活動」・・・植樹や環境美化活動・動植物の保護や生息地域の保全活動

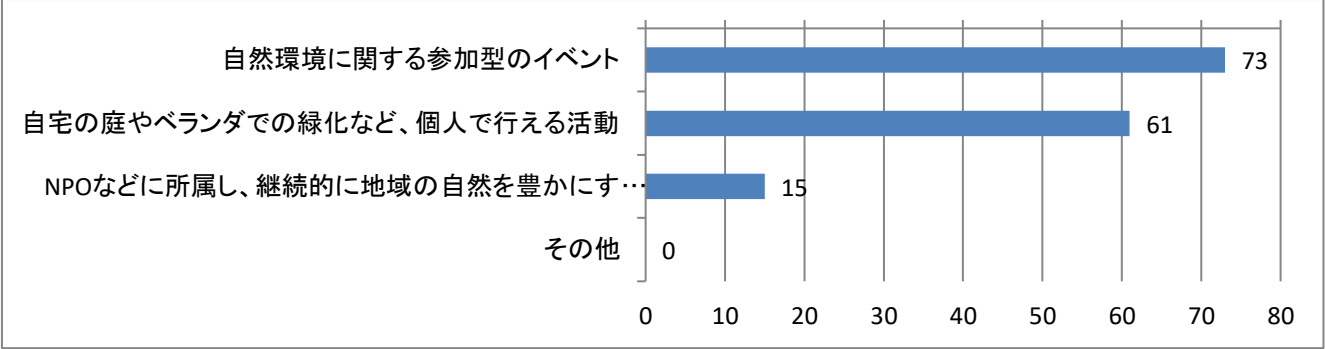
回答	人数	%
すでに活動中である	8	3.8
機会があれば活動してみたい	97	46.0
実際の活動ではなく、地産地消を促す食材等の購入など、間接的な形で協力したい	82	38.9
参加したくない・興味がない	24	11.4
計	211	100.0



問12 問11で「すでに活動中である」または「機会があれば活動してみたい」と答えられた方におたずねします。自然環境保全活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいですか。また参加されていますか。（複数選択可）

回答者：105人

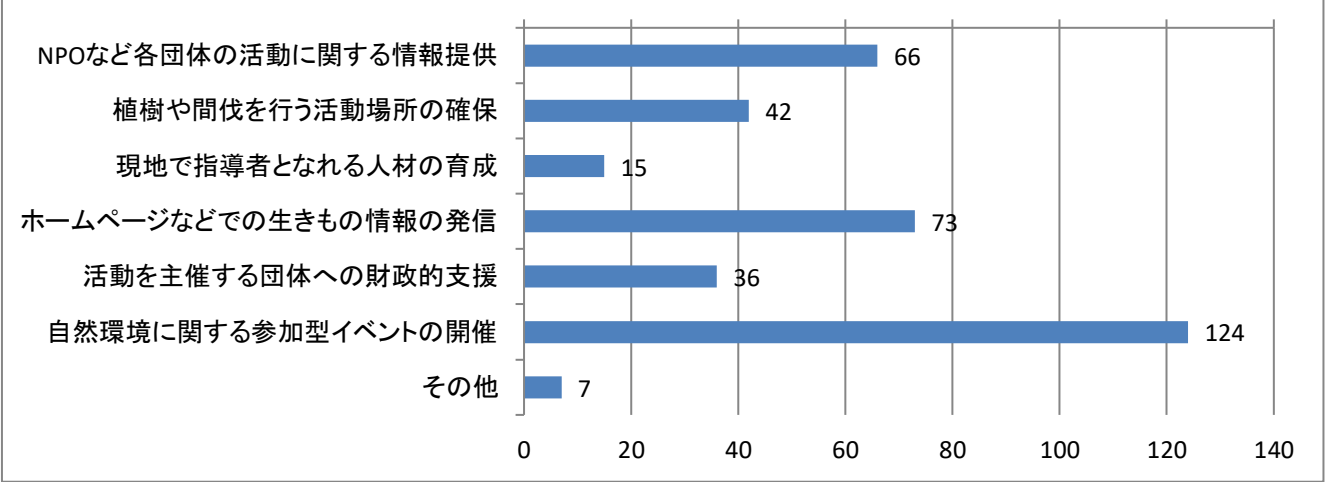
回答	人数
自然環境に関する参加型のイベント	73
自宅の庭やベランダでの緑化など、個人で行える活動	61
NPOなどに所属し、継続的に地域の自然を豊かにする活動	15
その他	0



問13 市民の方々が自然環境保全活動に参加したくなるようにするためには、行政としてどのようなことが必要ですか。3つまでお選び下さい。

回答者：211人

回答	人数
NPOなど各団体の活動に関する情報提供	66
植樹や間伐を行う活動場所の確保	42
現地で指導者となれる人材の育成	15
ホームページなどでの生きものの情報の発信	73
活動を主催する団体への財政的支援	36
自然環境に関する参加型イベントの開催	124
その他	7



- その他
- ・ SNSでの活動や企画、多様な生き物の紹介
 - ・ 街なかに住んでいる人が出来ることの周知
 - ・ 情報提供方法から見直し、阻害要因を分析した結果から施策が必要
 - ・ 補助金
 - ・ 小学校での教育
 - ・ 防災と生物多様性を両立し、人と自然が心地よく共生する、緑あふれる水辺のアクアリウムのようなまちづくり
 - ・ シミュレーションゲームの作成

問14 金沢市の自然で大切にしたいもの、未来に残したいものについて、その他ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

回答者：90人

水の美しさ
先日兼六園のホテル鑑賞会に参加しました。たくさんの人が訪れていましたが、ホテルを鑑賞するのみだったので何か静かなイベントを同時開催するとさらに盛り上がるのでは、と思いました。
生物が好きなので森林伐採を止めてもらいたい
犀川、浅野川の河原の整備、清掃
今年は行けませんでした。兼六園のホテル観賞会は屋間とは違う自然の魅力を感じられる大切なイベントだと思います。ホテルが住める豊かな自然を未来にも残していきたいです。
中学校の時卯辰山の学校樹園の草刈りは大変でしたが 思い出深いものでした
自然の美しい所はたいていごみの不法投棄があります。ゴミ袋有料化からさらに増えたように感じます。コンビニ等で家庭ごみを捨てる人も多く、街中のごみ箱も消えました。ごみは直接税で徴収し、ごみ自体は無料で国、都道府県、市町村で回収する形が自分は理想と思います。それにより不法投棄が減る事が結局、自然を守る事にもつながると思います。金沢だけが無料化すると、近隣都市から金沢にごみを捨てに来る人も増えるので全国一律でゴミ袋無料化すべきでこれは現実的でないと思います。しかし、ごみの不法投棄は本当に気分が悪く、自然環境にも悪影響を与えたいと思います。せめて不法投棄の厳罰化を徹底して欲しいです。
街路樹を中低木のハナミズキや百日紅にしたことで、視界が明るくなり、町に彩りが出たのはよいと思います。「花と緑の街・金沢」の印象が幼いころからあるので、町会や企業、個人にお花を植える支援をしていただけるのはよいと思います。温暖化の影響もあるのか、鑑賞会へ出向いてもホテルを見かけることが少なくなっていました。人間の手でどこまで食い止められるのかわかりませんが、ホテルの育成など近隣の小学校などでできたりしないのかなと素人考えですが思います。
セミは2週間しか命がない、足をバタバタさせて道路に落ちていたら、木影まで持って行きました。蛙やトンボも大切にしたいです。
定期的な公園の草刈りありがとうございます。 しいのき公園などの樹木の保全、卯辰山、キゴ山、医王山の散策コースの紹介、打木、下安の防砂林の保全、蝶が飛び交うまちなかの畑を市から委託する、
30年前には近所の田んぼに、蛍が毎年観れましたが、現在では全く見掛けなくなりました。近所の田んぼも住宅地にどんどん変わって行き、ツバメもあまり見掛けなくなりました。
浅野川、犀川の保全整備
外来種の広がりが目立つ。気になるのは、春のヒメリュウキンカ、夏のシタベニハゴロモ、秋のセイタカアワダチソウだ。 ヒメリュウキンカは直径3cmほどの鮮やかな黄色の花が特徴で、つつい愛でてしまう。しかし、繁殖力が大変強く、現在は野生化しないように個人栽培では「管理」が求められている。 厄介なのは、行政的には上記生物の駆除の優先順位が低いことだ。財政的余裕がなくても、他の外来種対応の案内の中に「管理」などのことを含めるのはどうだろうか。
ホテル観察は、ここ数年、小学生の子供と一緒に参加しています。 東金沢エリアの住まいですが、20年ぐらい前までは少し見られたはずのホテルが、全くと言っていいほどに見られなくなりました。 生物多様性と言っても、豊かな自然や生き物を残すということは、人間にとってどのような意味や得をもたらすものかということをつかっていなければ、そもそも関心は向かないのかもしれませんが。 いろんな生き物が絶えるよりは、生息していた方が響きは良いですが、その目的が何であるかということをつかっていなければ多くの人々の行動が重ならないかと思います。 もちろん、良く分かってはいないけれども、地球を健康な状態で後世に残すということも大変尊い考え方であるかとも思います。 どうか行政には、老若男女問わず、それに対して自然に啓蒙していただけるようなベクトルでの施策や情報の発信に期待しております。
金沢市は里山から二大河川、55本の用水、街なかの緑地まで、自然と伝統文化が豊かに調和する都市です。この環境を未来へ残すため、以下をご提案します。 第一に、用水の美化活動や水辺での環境教育を通じた市民参画の活性化。第二に、担い手不足や獣害といった里山の課題に対し、市民や企業が協働して保全や竹木等の資源循環を行う仕組みづくり。 第三に、豪雨や降雪の変化に備え、緑地や水路が持つ保水・排水機能を防災に生かす「グリーンインフラ」としての活用です。 金沢の自然は、独自の歴史や暮らしを育む源泉です。多様な主体が連携し、自然と文化が共生する持続可能なまちづくりを進めることが大切と考えます。
戦災にあっていないので、残った文化遺産を活かし続けてほしい。また、城下町ということを(侍の町)もっとPRしたらいい。(公家の京都とは違う)
つくるにしても、がらんとした公園ではなく緑豊かな公園、市民が集える設備や催しを発信したらよい。県や市が協力して一緒に考えていけるようなしくみにしてほしい。 市の中だけで終わらないしくみ。市同士が互いに参考にしていけるような勉強会など？
人が自然に触れられるよう、里山整備に力を入れて欲しい。(里山が荒れていて、熊に出会うのでは？の不安があり出かけられない)。
昔に比べて空き家がかなり増えたのに関わらず、土地の造成などが進み、緑が減ったと感じる。高齢化で農家が減っていたりと、他の問題ともつながっていると思う。 綺麗な川、山、緑が豊かな中で伝統文化も残る所が金沢の魅力だと感じる。観光地や住宅地が豊かになることも大切だが、自然も残っていてほしい。
小さな小川などを大切にしてください
金沢市は、商業施設などがあり便利ですが、緑豊かなところでもあるので、とても良い街だと思っています。これからも、この環境が維持されるといいなと思います。
卯辰山や犀川など、人が住む場所のすぐ近くに豊かな自然があるのがよいと思う。管理する人がいなくなってしまうよう、保全活動の担い手を増やしていく必要があると思う。
大きな公園などの植樹や白鳥路ホテル観賞など無くさないで欲しい。最近の家は庭も無いのが多いので せめて 近所の公園にたっぷり植樹をして欲しい。
金沢野菜「加賀野菜」が成功している事例を参考にすればよいと考えます。一次産業に投資すれば、自然に金沢(加賀)の自然が豊かになると考えます。
蛍の観察のみを行っています。今まで見れたところがどんどん見れなくなっています。
特に無し
道路脇の雑草等の整備。
犀川のしょっちゅう工事をしていますが、流れや中州などできるだけ自然のままにしてほしいです。20程前までは鮭が遡上する姿がみられたのに今は水鳥の姿も少なくなり残念です。
蛍の飛ぶ、水辺公園を確保する。親子で楽しめる環境の整備。
金沢には浅野川、犀川という川があり、その周りの緑地も多いので、その保全に努め、後世の子供達にもたくさんの自然を残していきたい
公園の整備などは必要だと思う。
生き物を専門にしたyoutubeチャンネルをいくつか定期的に見ているため、過去に金沢の兼六園での外来種の動画もあったが、有識者しかそのようなことがバツと分らない。 観光地でも外来種の問題について、もっと大々的に周知してもいいのではないか。一般人が具体的に何かできるかと言われると微妙なところだが、漠然と外来種問題があるという認識があるだけでそこまで具体的なことは皆知らないと思う。
犀川や浅野川の河川敷の景観の保全
今の所、特に思い当たりません

犀川・浅野川は大切にしたいと真っ先に頭に浮かびました。白鳥路のホテルも残したい！昔は家の近所の田んぼで気軽にホテル見られたのに…。
大量に出現するカラス、ドブネズミや、野生のクマに対しては保全とは関係なく適切に駆除してもらいたいです
街中にもある森や自然を大切にしたいです
鮭の遡上が多く見られる環境を整備する。結果的に犀川周囲の環境が整備されると思う。
町会内で地元市民が環境整備に協働する際の機材助成など検討希望?今は個人的に費用負担して整備しているが継続に限界あり。
生物多様性保全という考え方が金沢市にあることに気づかなかった。 考えてみれば、今時当たり前な活動だなと思いました。ただ、〇〇多様性という言葉遣いが各方面で多すぎるため、具体的に何をしたいのか分かりにくく、結局当たり障りのない偽善的な感じがしてしまう。 まあ、お役所だから問題の少ない物言いになってしまうのだろうが、子供や高齢者にもわかる具体的なタイトルのもとに、活動をまとめて市民にプレゼンテーションしてもらったら、関心が高まると思う。
野鳥がたくさんいること
犀川沿いの自転車道は自然の感じられる良い環境なので整備してもらいたい。
中山間地の田んぼや畑の整備はある程度進めておかないと、高齢化により農業をする人が減っていくのに、今のままでは中山間地で田んぼや畑をしようと思う人がいないと思うので、残していくにはある程度の整備が必要ではないかと思います。
街中でもホテルが見られる環境を守ってほしい
宅地化が急速に進み、田んぼや湿原の消失が目立ち、カエルやホテルを筆頭とする水生生物の減少が著しいです。 公園整備の際に湿原も有するように物を作るとか、自然を残すような公園整備を行ってほしい。
外来種の草花の徹底的駆除熊、ガラス等の害獣の駆除
近所の公園に西洋たんぽぽが増えたように思う。一見綺麗だが繁殖力の強さに在来種存続の危機を感じる。よく子連れでいしかわ動物園に行くので県と協力しワークショップを開催してほしい。また、未就学児や小学校低学年向けのハードルが低いワークショップがあると嬉しい。
白鳥路蛭は街中で蛭が見られるなんてなんて素敵なお街と10年前大感激しましたが年々減少していて残念です。携帯で写真を撮るフラッシュが蛭にストレスになっているのではと危惧しています。もしそうであれば撮影を禁止するよう周知して欲しいです。
金沢にとって、大切な二つの川である犀川と浅野川を守りたい。その周辺の自然環境を大事にしたい。
犀川・浅野川などの水辺や、郊外の里山の自然を、観光開発と両立させながら残してほしいです。
田んぼを守る
河川の付近の散歩道や、キャンプ施設等
昔はホテルが家の近くの田んぼにいっぱいいたのに全く見えません。とても寂しいです。世の移り変わりで仕方ないかもしれませんがやはり寂しいです。
きご山 卯辰山
白鳥路のホテル鑑賞は行ったことがあります、続けてほしいです。
歴史を重ねてきた街中・郊外の巨樹等の樹木の保全をお願いしたいです。
兼六園の辰巳用水、金沢城公園の森の自然は観光資源としても是非残したい。
自然を大切にしつつ、便利な暮らしを保っていけたら良いなと思います
動物が人間の影響で苦しむことの無い社会になって欲しい
自然を残す場所と残さない場所のメリハリをつけるような活動があれば参加したいです。 人が住むエリアに雑草が伸び放題になっていたり、熊が出たり、街中の空き家にハクビシンがすみついたり、カラスが増えたりするのは大嫌いです。 一方、兼六園ではいろいろな種類の鳥や生き物が見れるのは素晴らしいと思っています。自然を守ることと自然のままに荒れ放題にしておくことの区別をするべきです。
卯辰山の荒廃を防いで欲しい
河川敷の雑草が生い茂り、魚、鳥などが安全に住めるようにして欲しい。
町会の草刈り等、参加者が減少しつつある中で、公園の世話を減らして行く必要もあるかと思うが、残して行くことも必要と思うので、木の伐採など慎重に行なってほしい
直ぐには思い浮かばない。
公園 少し歩けばどこにでも公園があり緑や花が季節を感じさせてくれる
これという建物や地域のみならず金沢市全域における環境保全を行うためには人口減少対策や市町全体のデザイン及び交通施策が必要です。また、観光客誘致は必要ですがキャパオーバー的な今日この頃ではないか。 新旧合わせた金沢デザインの検討をお願いします。
緑豊かな街はこれからも維持されることが大切だと思う
金沢市にわざわざ県外から外来種を見に来る人がいるほど？影響調査でなく、しっかり駆除した方がいいのでは 医王山のゼフィルス蝶全国から採取に来ます。毎年減少してます。採取禁止にしてください。子供の頃見られたら動植物、どんどん見られなくなってきてます。未来の子供達のためにも
犀滝の香を食べています。これからも山間地で美味しいお米が作られるように自然を守っていったほしい別所の筍も竹を切ったりし山を守り、イノシシからも守って美味しい筍がずっと取れたらいいと思います
(一例として)10年ほど前の伏見川には蛭がたくさんいましたけども、川底の堆積物を除去したとたん蛭の姿をみることはなくなりました。生活か自然か。難しいと思います。
人に危害を加えない自然環境保存のため、クマの出没情報だけでなく、希少な野生動物の出没情報を、市のHPIに専用ページを加え、定期的に更新して充実を図っていけば、学校や家庭、地域など関心を高める基点となりうるのではない
中心部に生まれた当初から現在迄、居住してます 幼少期は夏には油蟬の声が、蛭が家の中まで入ってきて、春は鶯の鳴き声、用水にはメダカが子供でも手にする事が出来ました 現在、油蟬の鳴き声は殆ど聞けなく、以前関西方面で聞いたガサガサ声の蟬を耳にし、鶯の声は奇跡的に聞こえる程度、蛭、メダカは見る事が出来ない状態です 都内には雀の声すら聞こえないらしいです 市長は音に敏感でらっしゃいます どうか自然の音の保全と子供達が自然な四季の音を聴ける市であって欲しく節に望みます
兼六園の有効活用はどうか。自然がたくさんある。
まず、温暖化対策が最優先。人も自然も現状維持すら難しくなっていくと思います。

熊との共存をどうしていくかはおおきな課題だと思っています。
金沢市の自然の脅威となる外来生物に対して、これまで以上に駆除に取り組んでほしい
泉水の水のホタルは残したいですね
「自然淘汰」という言葉があるように、人間が介入しなくても失われるものはあります。積極的な介入が必ずしも良いとは思っていませんが、人間も自然の一部という考えのもと、失われるものもあるという前提で、活動を行えば良いと思います。「絶対残す」ではなく、「なるべく長く続ける」という意識が大事です。
街中で蛍が見られるのはとても貴重だと思うので頑張ってくださいたいです
定年になり転勤生活を終えて生まれ故郷の金沢に戻って15年になります。 近江町市場をはじめ観光化されて市民が行き楽しむ場所ではなくなったように思います。飲食店は待ち時間が長くなった上に価格があがり質が落ちたように感じます。 転勤先では東京も含めて楽しめていたのでウォーキングしていても緑や花を楽しめる街並みを望みます。
小中学生に対する自然活動や固有種在来種に対する学習を推進することで、地域への愛着や保護活動が活発になるのではないかと思います
今以上に山を開発しない。
これは我々登山をする人間の間では長いこと通説だが、北陸三県で見ても石川県が登山道整備や自然にかかる予算が異常に低い、行政のアンテナ感度が低い。富山県が群を抜いているが、予算規模の小さな福井県にすら見劣りする のは街中文化事業やスポーツ事業、箱物ばかりに予算を傾け過ぎだからである。
10年前まで高橋川周辺にたくさんいたハグロトンボが浚渫するたびに減っていくのが残念です。 最近見かけなくなった、ハグロトンボやカメが戻ってきてほしいです。
住んでいる町の宅地化で、まったくホタルをみることができなくなりました。子どもが自然体験できる場があれば嬉しいです。
山の木の荒れ放題の所があるが、間伐の必要性を感じる
金沢市の自然で特徴的なものに、犀川、浅野川という二つの川に挟まれた市街地があります。川沿いの土手を散策すると、とても気持ちいいので、そこから一歩踏み出して、これら二つの川をリンクさせた自然のイベントなどを催すのはどうでしょう？
犀川の中州の景観が悪いので全くなくすのではなく整備してほしい。熊がどんどん町に降りてくるのでどんぐりなどの木のみの植樹をしてほしい。高齢で荒れ放題になっている里山の整備。竹林の整備。
ホタル。夏の風物詩でホタルマップ毎年確認しているがやはり昔より減ったなと感じる。また有名どころだとトキだが、少しずつ成果が出ているのが嬉しいし今後も楽しみです
ホタル桜河川海